



議

施政方針

令和3年第1回市議会定例会で児玉市長が発表した「施政方針」から、本市が目指す方向性と今年度の取り組みをお伝えします。

第7次鹿角市総合計画

ふるさとを誇り

未来を拓くまち 鹿角

基本戦略1
活力を生む地域産業・生業を支える

■ 地域産業の振興

市内企業の積極的な設備投資を支援するとともに、ICTやIoTなどの先端技術の導入を促進し、作業の省力化や生産性の向上を図ります。また、産業コーディネーターを中心に市内企業の連携を深め、付加価値の高い製品を生み出すことで、地域内取引の活性化を図り、首都圏や東海地区における新たな販路拡大を目指します。

高校生や市出身者などの市内就職を拡大するため、地元企業の雇用開

の状況に応じたきめ細やかなサポート体制の充実を図ります。

■ 結婚支援

出合いの場の創出と、結婚に向けたサポート体制の充実により、結婚の希望が叶うよう、結婚支援の取り組みをさらに強化します。また、結婚時の生活基盤にかかる経済的負担の軽減を図るため、結婚新生活支援事業により、新たに住宅取得や家賃などに対する助成を行うことで、出会いから結婚、そして結婚後の生活に至るまで一貫した支援を展開し、成婚者数の増加につなげます。

■ 子育て支援

子育て世帯の経済的支援を図るため、引き続き国の保育料無償化の対象外世帯に対する助成を行うとともに、これまで設けていた副食費の助成にかかる所得制限を撤廃し、副食費の完全無償化を行います。

放課後児童クラブは、4月の柴平小学校の開校に合わせ、花輪北児童クラブと平元児童クラブを統合し、新たに柴平児童クラブを開設するため、旧平元小学校校舎の一部を改修します。また、令和3年度に、大湯児童クラブで待機児童の発生が見込まれることから、閉園後のわかば保

発に加え、SNSを活用した企業情報発信や就職相談などを進めるほか、テレワークの導入を促進します。

■ 農林業の振興

農業者の高齢化と労働力不足に対応するため、スマート農業の実証試験を行うとともに、普及拡大を促進するため、新たにドローンやアシストスーツなどの購入に対する補助制度を創設します。

また、マッチングアプリを活用し、幅広い年齢層から作物の栽培をサポートする人材を募集することで、農業に携わる人口を確保し、経営規模の維持・拡大と農業所得の向上を目指します。

保育園を児童クラブ専用施設として改修するための経費を支援することで、待機児童の解消を図ります。

■ 福祉の充実

これまで実施していた市主催の敬老会に替わる敬老事業として、新たに会食サービス支援事業に敬老月間を設定し、この期間に利用いただくことで、地域での敬老祝いを促進します。

高齢者福祉タクシー券は、対象者の要件を拡充し、世帯員の年齢にかかわらず自家用車がない世帯の80歳以上の方は全て対象とすることににより、高齢者の生活を支援します。

介護予防事業では、高齢者の地域コミュニティへの参加を促していくため、地域生き生きサロンの開催要件を緩和し、新たにミニサロンの開設を促進することにより、高齢者が住み慣れた地域で元気に生き生きと暮らすことができるよう支援します。

障がい者福祉では、令和3年度からスタートする「第6期障がい者計画」に基づき、障がいのある人の自立と地域における生活を支援するため、引き続き、生活介護、共同生活援助、就労継続支援などのサービスの提供のほか、移動の支援や活動の場の提供を実施します。

農業生産基盤の整備は、末広地区における各事業が終盤を迎えているほか、毛馬内北部地区において、新たな基盤整備に向けた県の基礎調査事業が始まる予定となっていることから、関係機関と連携しながら、引き続き、ほ場整備事業を推進します。

農林業の担い手育成と定着支援は、農業法人へのインターンシップや、市独自の研修制度である「新規就農者研修支援事業奨励金」により、新規就農の促進と早期の経営確立に向けたきめ細やかなサポートを充実させることで、新規就農者の定着を図ります。また、今後は、森林管理にかかる施策の増加が見込まれることから、林業における担い手を確保するため、新たに林業の新規就業者

に対する支援を行います。

基本戦略2
元気で健やかな暮らしを支える

■ 妊産婦支援

これまでの妊娠34週以降の妊婦健診などにかかる交通費や宿泊費の助成制度を見直し、新たに「妊娠出産等応援助成金」を創設し、妊婦健診や出産準備などにかかる費用を一律に助成することで、妊娠・出産を支援します。

また、母乳育児に不安を抱える母親を支援するため、助産師による訪問型の産後ケア事業を実施し、個々

■ ホストタウンの推進

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の聖火リレーのセレブレーションを実施するほか、オリンピック期間中には、競技中継とステイジイベントを組み合わせた「コミュニティライブサイト」を開催します。また、シヨブロン市からの行政訪問団の招致に合わせ、青少年のスポーツ交流を実施できるようシヨブロン市と調整を進め、市民の記憶に残る交流事業を目指します。

基本戦略3
快適で安らぎのある暮らしを守る

■ 交通基盤の整備

予約型乗合タクシーの運行を継続するとともに、定期券・回数券の購入助成などにより、公共交通を利用しやすい環境の充実に取り組むほか、引き続き生活バス路線の運行を支援します。

■ 木育の推進

森林の自然環境や木製品などにふれあう場として、植樹祭や植菌体験を引き続き実施するほか、新たに木

基本戦略4
暮らしの安全・安心を高める

■ 防災意識の高揚

県による土砂災害警戒区域などの見直しや、火山における被害想定区域、災害種別ごとの避難所一覧などの防災情報を掲載する新たな「鹿角市総合防災マップ」を全世帯に配付するほか、市ホームページなどで積極的に防災情報を周知し、市民の防災意識を高めます。

■ 鳥獣被害の防止

市街地周辺における有害鳥獣の出没事例が増えていることから、引き続き、市民への迅速な情報提供と注意喚起に努め、鳥獣被害対策実施隊を中心とした機動的な駆除態勢を確保しながら、被害の防止に努めます。

